

<テーマ> 「家庭学習のすすめ」を作成し、家庭学習のより一層の定着を図った取組

(登米市立佐沼小学校)

登米市立佐沼小学校 家庭学習のすすめ

1 家庭学習の効果

- ① 教室で学んだことを、確実に身につけることができる。
- ② 学力面での理解力が増し、日々の学習が楽しくなる。
- ③ 勉強することが、ごく普通の基本的な生活習慣になる。

2 家庭学習の原則

① 学習時間の目安と内容

★ 1年生	20分
★ 2年生	30分
★ 3年生	40分
★ 4年生	50分
★ 5年生	60分
★ 6年生	70分

② 学習の環境を整えよう

- テレビやゲームを消す

③ ご家族の働きが必要

- 終わったら、「がんばった一言をお願いします」

1・2年生の家庭学習

1・2年生はこんな時期です

- 何でも知りたがっています。
- がんばったこと、よいところを褒めてほしいと思っています。
- 一人で学習することや、やり方を決めるのはまだ難しいです。

◇ 家族の人と一緒に、学習することややり方を決めましょう。◇ できたことを褒めることによって、「もっとやりたい!」「もっと知りたい!」という意欲を高めることができます。

お家の方の意識が変わると...

- 1. 見守る・はげます**
子どもは、はじめから自分で学習する力を身につけているわけではありません。家族がサポートし、「よくできたね!」「がんばったね!」の言葉が、家庭学習の定着をより助けます。
- 2. 基本的な生活習慣**
家庭学習の習慣化を図るには、「勉強時間」「勉強する場所」「勉強する時間」などの基本的な生活習慣や学習環境を整え、生活リズムを整え、定着を促しましょう。
- 3. 共通理解**
子どもが学習していくことが大事です。子どもも学び、協力していきましょう。

子どもが自信をもち、学校での授業

◆ 毎朝、子どもが自信をもち、学校での授業に積極的に参加しているか、学習意欲がかながら高まっているか。

自主学習をがんばろう

① テレビやラジオは消しましたか。集中して取り組むことが大切です。

② 教科書を開いて、正しい姿勢で取り組みましょう。

③ 学習が終わったら、次の日の準備をしましょう。

④ 自分から質問をしてみましょう。

⑤ 先生や友達に質問をしてみましょう。

⑥ 先生や友達に質問をしてみましょう。

⑦ 先生や友達に質問をしてみましょう。

⑧ 先生や友達に質問をしてみましょう。

⑨ 先生や友達に質問をしてみましょう。

⑩ 先生や友達に質問をしてみましょう。

- 1 見守ったり、励ましたりすることの大切さについて
- 2 基本的な生活習慣の大切さについて
- 3 学校と家庭が共通理解し、協力していくことの大切さについて
- 4 お子さんとの関わり方を確認するチェックリスト

- 1 各教科における具体的な自主学習への取り組み方について

原案を各学年部で検討し、第1回目の学年懇談会で、保護者の方に提案する。